

# MEXCBT・EduSurveyの現状について

文部科学省 総合教育政策局 教育DX推進室



文部科学省

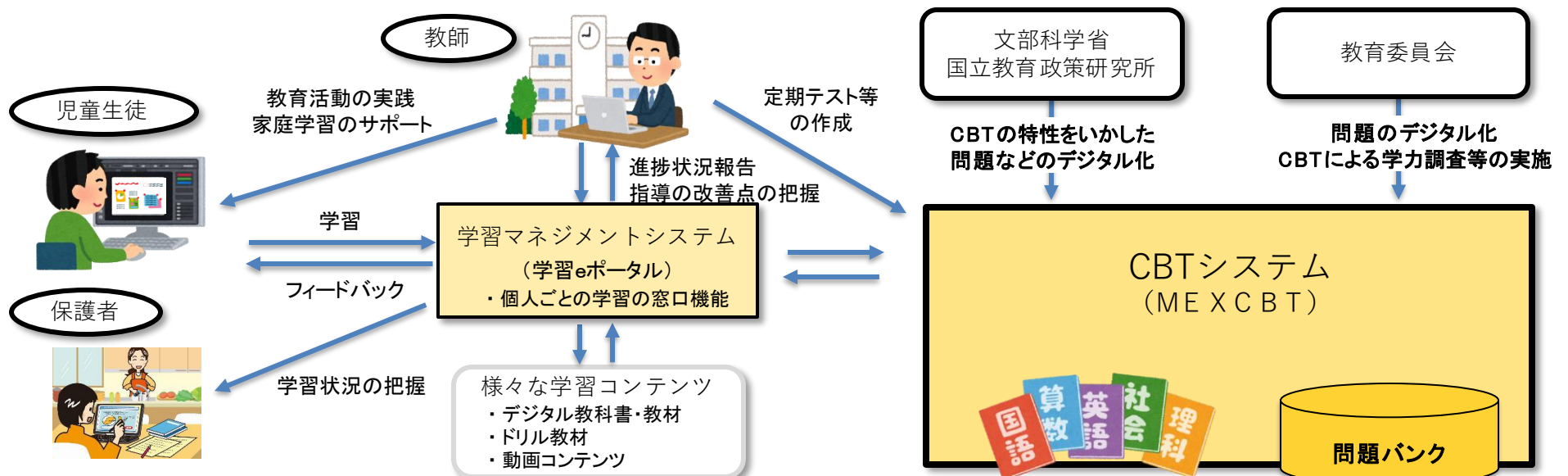
MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,  
CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

# 文部科学省CBTシステム（MEXCBT：メクビット）について

- 小・中・高等学校等の子供の学びの保障の観点から、**児童生徒が学校や家庭において、学習やアセスメントができるCBTシステム**
- 文部科学省が開発（事業者連合体のコンソーシアムに委託）
- 国や地方自治体等の公的機関等が作成した問題約4万問を活用可能
- 現在、公立小学校の70%超、公立中学校のほぼ全てが登録（ほぼ全ての自治体、約2.5万校、児童生徒等約800万人が登録）  
【令和5年7月現在】
- 「GIGAスクール構想」により実現する「**1人1台端末**」を活用した「**デジタルならではの学び**」を実現

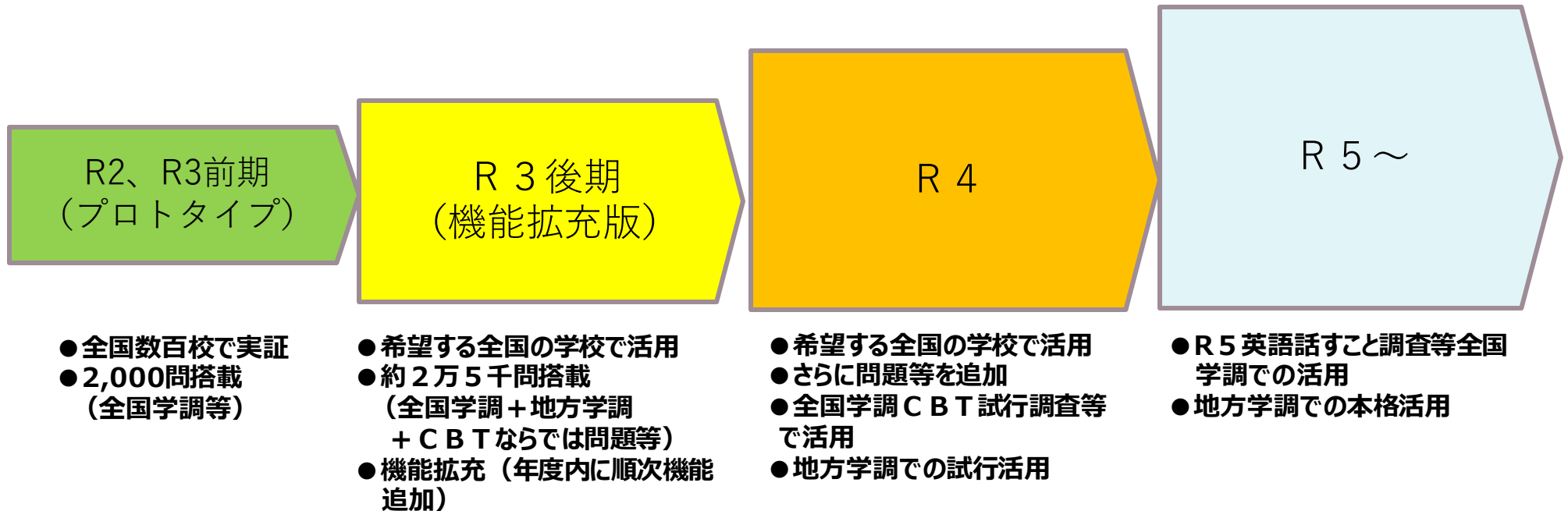
MEXT + CBT  
文部科学省 Computer Based Testing



※ CBT : Computer Based Testing

# MEXCBTの全体スケジュール

- 公的なC B Tプラットフォームとしてコンテンツや機能を拡充
- 令和3（2021）年12月から、全国の希望する小中高校等での活用を開始



## 1. MEXCBT×全国学調

- R3年度より、全国学力学習状況調査のCBT化に向けた試行・検証をMEXCBTを活用して実施。
- R5年度、中学校3年生を対象とした生徒質問紙調査の一部や英語「話すこと」調査においてMEXCBTを活用。

## 2. MEXCBT×日々の学習

- 国や地方自治体等の公的機関等が作成した問題約4万問を活用可能。教員自身が問題作成することも可能。
- 授業や朝学習、家庭学習等においてMEXCBTの活用が進んでおり文部科学省HP等で活用場面や活用例を掲載。

## 3. MEXCBT×地方学調

### ①機能等の開発

- ・ 調査の作成や調査の付属情報の登録等のできるシステム（テスト作成サイト・問題情報管理システム）の構築。
- ・ 記述式問題の採点をMEXCBTシステム内のできるシステム（記述式手動採点システム）の構築。
- ・ 調査結果をCSV形式で自治体に取り出すことができるシステム（解答結果提供サイト）の構築。

### ②問題の共有

- ・ 問題バンクをつくり全国の地方自治体の地方学調問題を共有。
- ・ 問題バンクに掲載された問題を著作権法等で支障ない範囲内で他の地方自治体が加工して活用できるためのルールを検討中。

### ③分析ツールの開発

- ・ 地方学調の調査結果について分析した帳票（市町村・学校ごとの正答率、標準偏差等）を作成できるツール（集計支援ツール）を公開。

### ④取組の推進

- ・ 「地方自治体の学力調査等のCBT化検討研究会」を定期的開催し情報発信や事例の共有等を実施。
- ・ 令和4年度は4都道府県・3市町村で実施・試行。5年度は約11都道府県・約5市町村が準備・実施。

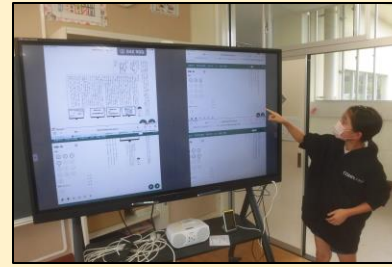
## 4. MEXCBT×教員養成大学

- 希望する大学の教育学部の教員養成課程で行われる模擬授業等において、MEXCBT活用を実施。

## 5. MEXCBTを含む教育データの分析活用方策の検討

- 地方自治体とともにMEXCBTデータを含む教育データの分析活用のモデルや分析活用できる仕組みの調査研究を実施。

### 日々の学習の様子

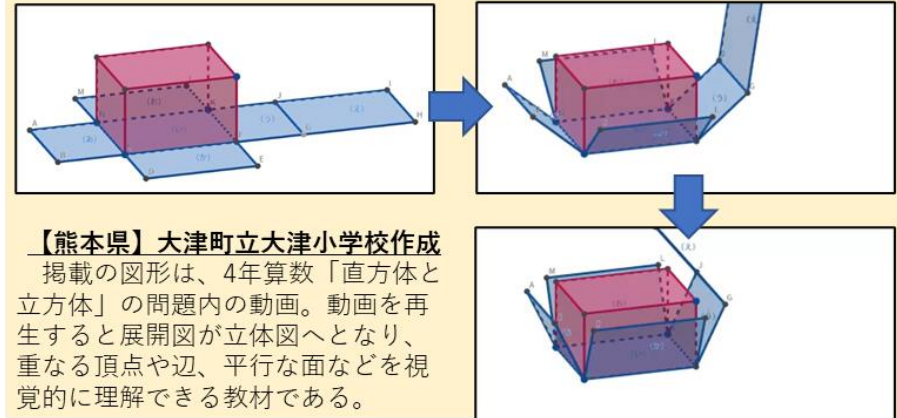


【千葉県】君津市立清和小学校



【宮崎県】川南町立唐瀬原中学校

### 教員による教材作成例



【熊本県】大津町立大津小学校作成  
掲載の図形は、4年算数「直方体と立方体」の問題内の動画。動画を再生すると展開図が立体図へとなり、重なる頂点や辺、平行な面などを視覚的に理解できる教材である。



# MEXCBT搭載問題

問題の名称
入門問題
全国学力・学習状況調査
中学校卒業程度認定試験
高等学校卒業程度認定試験
全国学力・学習状況調査を題材とした動画問題
PISA（国際学力調査）の公開問題（2015、2018）
情報モラル学習問題
千葉県作成「ちばっ子チャレンジ100」「ちばのやる気学習ガイド」
山口県作成「やまぐち学習支援プログラム」
さいたま市作成「基礎学力定着プログラム」
大阪府作成「STEPS in OSAKA」
岩手県作成「岩手県学習定着度状況調査」「岩手県中学1年生英語確認調査」
幸手市作成「パワーアップシート」「確認テスト」
実用英語技能検定
実用数学技能検定
日本漢字能力検定
テスト作成サイトで教員等が作成した独自問題

## 【問題例①：ちばっ子チャレンジ（千葉県）】

○学年や学習内容ごとに作成されており、授業進度に応じた活用が可能

## ちばっ子チャレンジ100【理科】（中学年）

4年生

PDF 一括ダウンロード (PDF: 2,321KB)

- PDF 季節と生き物(春)r401 (PDF: 106KB)
- PDF 天気と気温r402 (PDF: 65KB)
- PDF 雷池のはたらきr417 (PDF: 75KB)
- PDF とじこめた空気や水r404 (PDF: 110KB)
- PDF 季節と生き物(夏)r405 (PDF: 73KB)
- PDF 星の明るさや色r406 (PDF: 62KB)
- PDF 季節と生き物(夏の終わり)r407 (PDF: 170KB)
- PDF わたしたちの体と運動r408 (PDF: 169KB)
- PDF 月の動きr409 (PDF: 39KB)
- PDF 季節と生き物(秋)r410 (PDF: 161KB)
- PDF ものの温度と体積r411 (PDF: 153KB)
- PDF もののあたたまり方r412 (PDF: 51KB)
- PDF 星の動きr413 (PDF: 183KB)
- PDF 季節と生き物(冬・春のおとずれ)r414 (PDF: 398KB)
- PDF すがたをかえる水r415 (PDF: 169KB)
- PDF 自然の中の水r416 (PDF: 117KB)
- PDF 流れる水のゆくえ (PDF: 238KB)

3年生

## 【問題例②：STEPS in OSAKA（大阪府）】

- 4技能5領域と到達度（CEFR-J）で区分された「大阪版CAN-DOリスト」に対応した問題搭載がされており、児童生徒の実力に応じた問題の実施や能力の把握がしやすい。
- 児童生徒が学年にとらわれず自学自習も可能となるように解答・解説も丁寧に掲載。

# MEXCBT×日々の学習（初めてMEXCBTを活用する）

文部科学省CBTシステム(MEXCBT:メクビット)を日々の学習の中で活用いただいている学校の取組を以下のように取りまとめました。  
**初めてMEXCBTを活用される教員委員会や学校の先生方、是非ご参照ください。**

MEXCBTって  
**授業でどうやって  
 活用するの？**



※MEXCBTの活用事例等については、文部科学省HPやGIGA StuDXメールマガジン等を通じて情報発信しています。

文部科学省HP「文部科学省CBTシステム（MEXCBT:メクビット）について [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/mext\\_00001.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/mext_00001.html)

区 分	具 体 例
1. 単元（授業）づくり	<p><b>○単元（授業）をつくる際のゴール設定に活用できます</b>            ⇒授業づくりの際に教科書やプリントの+αとしてMEXCBT問題を活用することで授業改善につなげています            【（大阪府）枚方市立開成小学校】</p>
2. 教材（テスト・問題）づくり	<p><b>○自作教材をMEXCBTに搭載し、授業で使ったり、課題として配信したりできます</b>            ⇒理科の植物の問題では、子供たちが観察実験で撮影した実際の画像を使用して問題を作成しました。            【（千葉県）君津市立清和小学校】            ⇒授業で実際に行った、面積の等積変形の様子、立体の展開図の頂点や辺の位置関係などを、子供たちが問題を通じて確認できるように作成しています。【（熊本県）大津町立大津小学校】</p>
3. 授業の振り返り	<p><b>○本時の授業内容が身に付いているか把握するために活用できます</b>            ⇒単元計画にMEXCBTを活用した振り返りを設定し、授業の最後に練習問題としてMEXCBTに取り組みせています。            【（大阪府）枚方市立開成小学校】            ⇒「さいたま基礎学力定着プログラム」は解き方が丁寧に扱われているため、補助教材として活用しています。            【（埼玉県）さいたま市立大宮別所小学校】            ⇒児童の解答状況を把握することができ、支援の必要な児童にすぐに声をかけることができます。            【（広島県）福山市立深津小学校】            ⇒主に国語科の授業で、中学校内容の学び直し教材として活用しています。【（熊本県）松浦学園城北高等学校】</p>
4. 定期テスト	<p><b>○国や自治体が作成した問題などを定期テスト等に活用できます</b>            ⇒毎月末、国や自治体が作成した問題を活用した月例テストを小学校3～6年生を対象に実施しています。            【（千葉県）山武市立日向小学校】            ⇒紙ベースで実施してきた校内基礎学力定着テストをCBT化し、子供たちに馴染みある取組として継続しています。            【（千葉県）君津市立清和小学校】</p>
5. 家庭学習	<p><b>○家庭学習の課題（宿題）として活用できます</b>            ⇒家庭学習用に「○学年○月学年課題」というテストグループを作成し問題を配信しています。また、臨時休業時には各学年100セットの問題を配信し問題演習に挑戦させました。【（新潟県）佐渡市立南佐渡中学校】</p>



# MEXCBT×日々の学習（イメージ）

## 文部科学省CBTシステム（MEXCBT：メクビット）活用事例 【千葉県】君津市立清和小学校（その1/2）



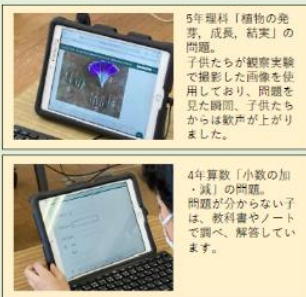
千葉県の君津市立清和小学校 三平先生からお話を伺いました。  
三平先生は、MEXCBT搭載問題や自作問題を活用した本校での授業実践にとどまらず、君津市やその周辺自治体の先生方を対象とした研修会で講師を務める等、全国屈指のMEXCBTの使い手であり、伝道的な立場としてご活躍されています。今回は、三平先生は、MEXCBT活用についてどのような考えで進められているか、MEXCBT活用への意気込みやCBTの考え方についてお話をいただきました。

### 1. なぜ、MEXCBTを使って問題を作成しようとしたのか経緯を教えてください。

以前からCBTに興味を持っており、文部科学省が児童生徒が学校や家庭において、学習やアセスメントができるCBTシステムを開発したと聞いたので、昨年度申込を行い、4、5、6年生の授業の一部で、千葉県教育委員会提供「ちばっ子チャレンジ100」\*1の活用をはじめました。今年度からは、授業内容の定着を目的に、国語、算数、社会、理科の問題作成\*2をはじめました。

### 2. 自作問題を作成する際に、工夫した点、苦労した点、感想等があったら教えてください。

MEXCBTでの問題作成は、原則、私一人で行っています。問題や解答などが思うように表示されない場合は、MEXCBTの運用支援サイト\*3を運営する「オンライン学習システム推進コンソーシアム」に協力いただきながら作成しています。本校では、市販の2種類の端末用ドリル教材を導入しておりますが、MEXCBTの自作問題を、授業内容と関連付けができる第3のドリルとして意識しています。理科の植物の問題では、子供たちが観察実験で撮影した画像を使用して問題を作成する等、子供たちと協働した問題づくりもはじめています。子供たち自身が撮影した映像資料を使って問題を作成するようになり、子供たちがより主体的に実験に取り組むようになったと感じます。実験結果を考察する際には、映像資料の変化をしっかりと見て考え、根拠のある発表を意識するようになり、思考力・判断力・表現力の育成につながっています。そのため、単元で身に付けさせたい力を踏まえ、それらが確実に定着するよう意識し、問題作成を行っています。



\*1 「ちばっ子チャレンジ100」は、MEXCBT問題検索画面で「問題の種類から選ぶ」「千葉県\_提供問題」から、検索・配信することで全国の学校で活用可能です。  
\*2 清和小学校の作成問題は校内限定公開となっているため、全国の学校から閲覧できません。  
\*3 文部科学省CBTシステムMEXCBT運用支援サイト <https://support2.mexcbt.mext.go.jp/>  
\*4 国語、算数の基礎学力を身に付けさせるための君津市立清和小学校作成の読自テスト

## 【千葉県】君津市立清和小学校

## 文部科学省CBTシステム（MEXCBT：メクビット）活用事例 【熊本県】大津町立大津小学校（その1/2）



熊本県の大津町立大津小学校 田邊先生から、MEXCBTの利活用についてお話を伺いました。  
大津小学校では、昨年度、4年生と5年生の算数で、平面図形や立体図形の問題をMEXCBTで作成し、授業で活用を行っていたりしています。今回は、2つの質問についてご回答いただきました。  
※大津町立大津小学校の作成問題は、問題検索画面で「問題の種類から選ぶ」から「独自作成問題」「一問一答形式」を選択の上、検索・配信することで全国の学校で活用可能です。

### 1. なぜ、MEXCBTを使って問題を作成しようとしたのか経緯を教えてください。

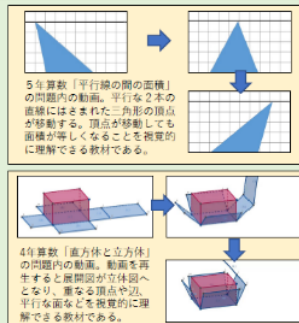
令和3年度教育課程実践検証協力校E-assessmentに関する算数の協力校となり、MEXCBTの問題作成に取り組みました。

### 2. 自作問題を作成する際に、工夫した点、苦労した点、感想等があったら教えてください。

MEXCBTで問題を作成することが初めてだったため、全ての作業が試行錯誤でした。問題は、文部科学省の教科調査官と、校内プロジェクトチームの先生方7名で考えました。

はじめに、プロジェクトチームの中で、CBTだからこそできる出題方法は何かを検討しました。また、教科書やプリント等、紙に掲載されている平面的な図形では、図形の特徴をイメージしづらい子供たちがいることを課題と感じていたことから、動画を活用して図形が動く様子を表現することを考えました。面積では等積変形の様子、立体では展開図の頂点や辺の位置関係等、授業で子供たちが実際に行ったことをMEXCBTの問題で確認できるようにイメージして作成しました。また、文章を読むことに抵抗がある子供でも問題のイメージにつながるよう、図やイラスト、吹き出し等を活用して作成しました。等積変形の動画は、スライド作成ソフトウェアで作成した画面を録画しました。立体を切り開く様子は、立体動画を制作できるフリーソフトウェアを使用しました。

自作問題を作成することで、以前より、単元が終わった際の子供たちの姿を明確にイメージしながら教材研究を進めるようになりました。また、回答の選択肢を確認の際、子供たちのつまづきやすいところを意識することで、授業の中で問題をどのように扱えばいいのか考えるようになりました。



## 【熊本県】大津町立大津小学校

## 文部科学省CBTシステム（MEXCBT：メクビット）活用事例

### 【埼玉県】さいたま市立大宮別所小学校

活用の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭学習の課題として、「全国学力学習状況調査」や「さいたま基礎学力定着プログラム」の国語と算数において、授業と関連した内容や身に付けさせたい内容を選択し、配信している。子供たちは、自己採点機能を活用して問題を解き直させ、学力の向上を図っている。</li> </ul>
児童生徒の反応	<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレットを使った学習が楽しい。</li> <li>様々な問題に触れることができ、思考力や応用力が高まっているように感じる。</li> <li>繰り返し学習ができるので、難しかった問題も解けるようになってきた。</li> </ul>
教員の反応	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業だけでは定着を回れない場合に、「さいたま基礎学力定着プログラム」では解き方が丁寧に指導されているので、補助教材として活用できる。</li> <li>応用問題として「全国学力学習状況調査」を活用でき、思考力や計算技能等をさらに高めることができる。</li> <li>家庭学習の課題を、個に応じた内容を選択させることができる。</li> </ul>
今後の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語では、説明文の授業や家庭学習に関連する課題を配信し、要約する力を高めたい。</li> <li>算数では、3学期の学習のまとめで授業内でも活用し、多くの応用問題に触れさせ、思考力や計算技能等を高めたい。</li> </ul>



学校HPのURL  
<https://omiyaesho-e.saitama-city.ed.jp>

## 【埼玉県】さいたま市立大宮別所小学校



令和5年7月現在、18の活用事例を下記の文部科学省HPに掲載しています。活用事例は毎月更新しています。



文部科学省HP「文部科学省CBTシステム(MEXCBT:メクビット)について」掲載  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/mext\\_00001.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/mext_00001.html)

具体的な事例は以下の通り。各自治体の学力調査の目的やニーズに合わせた実施をサポート。

## 福岡県春日市

- 各学年算数・数学の内容の基本的な学習内容の習熟を測定することを目的。
- 全ての問題を自動採点可能な形式とすることで学校現場の負担を軽減。

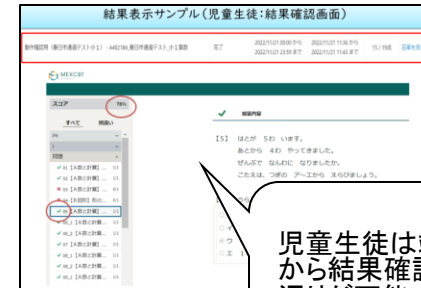


結果表示サンプル(学校別・学年別・到達度(8割未達の児童生徒一覧))

(参考)到達度(8割)未満の児童生徒一覧

学年	学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1	A001	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
2	A002	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
3	A003	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
4	A004	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
5	A005	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10

8割未満の得点となった児童生徒のデータを抽出して学校へ返却



児童生徒は端末上から結果確認・振り返りが可能

## さいたま市

- 市が策定した「さいたま読解力向上プロジェクト」の一環として、デジタル端末を活用した読解力の育成を図るために、タブレット端末を活用して、児童生徒の読解力の状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実に役立てるねらい。

さいたま読解力チャレンジ サンプル問題

●最初のページです。受検番号を入力して、先生の開始合図を待ちます。

●次のページから制限時間が開始されます。1月実施の調査では、小学校が25分、中学校が30分です。制限時間が過ぎると自動的に解答ができなくなります。

●問題ページです。タブレット端末のサイズに合わせて表示されます。必要に応じてスクロールします。

●左下に拡大・縮小ボタンがあり、画面を大きくしたり、小さくすることができます。また、マーカーボタンがあり、テキスト部分にマーカーを引くことができます。

皆さんは、学力的に「読解力」が優れた「読解力強者」が、国語の文化財であることを知り、興味をもった。

次は、「読解力強者」について、皆さんが「知りたい」と思ったことをまとめたメモです。

【資料1】 読解力強者について

【資料2】 読解力強者の活動について

【資料3】 読解力強者の活動について

【資料4】 読解力強者の活動について

【資料5】 読解力強者の活動について

【資料6】 読解力強者の活動について

【資料7】 読解力強者の活動について

【資料8】 読解力強者の活動について

【資料9】 読解力強者の活動について

【資料10】 読解力強者の活動について

【資料11】 読解力強者の活動について

【資料12】 読解力強者の活動について

【資料13】 読解力強者の活動について

【資料14】 読解力強者の活動について

【資料15】 読解力強者の活動について

【資料16】 読解力強者の活動について

【資料17】 読解力強者の活動について

【資料18】 読解力強者の活動について

【資料19】 読解力強者の活動について

【資料20】 読解力強者の活動について

【資料21】 読解力強者の活動について

【資料22】 読解力強者の活動について

【資料23】 読解力強者の活動について

【資料24】 読解力強者の活動について

【資料25】 読解力強者の活動について

【資料26】 読解力強者の活動について

【資料27】 読解力強者の活動について

【資料28】 読解力強者の活動について

【資料29】 読解力強者の活動について

【資料30】 読解力強者の活動について

【資料31】 読解力強者の活動について

【資料32】 読解力強者の活動について

【資料33】 読解力強者の活動について

【資料34】 読解力強者の活動について

【資料35】 読解力強者の活動について

【資料36】 読解力強者の活動について

【資料37】 読解力強者の活動について

【資料38】 読解力強者の活動について

【資料39】 読解力強者の活動について

【資料40】 読解力強者の活動について

【資料41】 読解力強者の活動について

【資料42】 読解力強者の活動について

【資料43】 読解力強者の活動について

【資料44】 読解力強者の活動について

【資料45】 読解力強者の活動について

【資料46】 読解力強者の活動について

【資料47】 読解力強者の活動について

【資料48】 読解力強者の活動について

【資料49】 読解力強者の活動について

【資料50】 読解力強者の活動について

【資料51】 読解力強者の活動について

【資料52】 読解力強者の活動について

【資料53】 読解力強者の活動について

【資料54】 読解力強者の活動について

【資料55】 読解力強者の活動について

【資料56】 読解力強者の活動について

【資料57】 読解力強者の活動について

【資料58】 読解力強者の活動について

【資料59】 読解力強者の活動について

【資料60】 読解力強者の活動について

【資料61】 読解力強者の活動について

【資料62】 読解力強者の活動について

【資料63】 読解力強者の活動について

【資料64】 読解力強者の活動について

【資料65】 読解力強者の活動について

【資料66】 読解力強者の活動について

【資料67】 読解力強者の活動について

【資料68】 読解力強者の活動について

【資料69】 読解力強者の活動について

【資料70】 読解力強者の活動について

【資料71】 読解力強者の活動について

【資料72】 読解力強者の活動について

【資料73】 読解力強者の活動について

【資料74】 読解力強者の活動について

【資料75】 読解力強者の活動について

【資料76】 読解力強者の活動について

【資料77】 読解力強者の活動について

【資料78】 読解力強者の活動について

【資料79】 読解力強者の活動について

【資料80】 読解力強者の活動について

【資料81】 読解力強者の活動について

【資料82】 読解力強者の活動について

【資料83】 読解力強者の活動について

【資料84】 読解力強者の活動について

【資料85】 読解力強者の活動について

【資料86】 読解力強者の活動について

【資料87】 読解力強者の活動について

【資料88】 読解力強者の活動について

【資料89】 読解力強者の活動について

【資料90】 読解力強者の活動について

【資料91】 読解力強者の活動について

【資料92】 読解力強者の活動について

【資料93】 読解力強者の活動について

【資料94】 読解力強者の活動について

【資料95】 読解力強者の活動について

【資料96】 読解力強者の活動について

【資料97】 読解力強者の活動について

【資料98】 読解力強者の活動について

【資料99】 読解力強者の活動について

【資料100】 読解力強者の活動について

文章や資料・図など、多様な情報源から判断して答えを導く問題構成

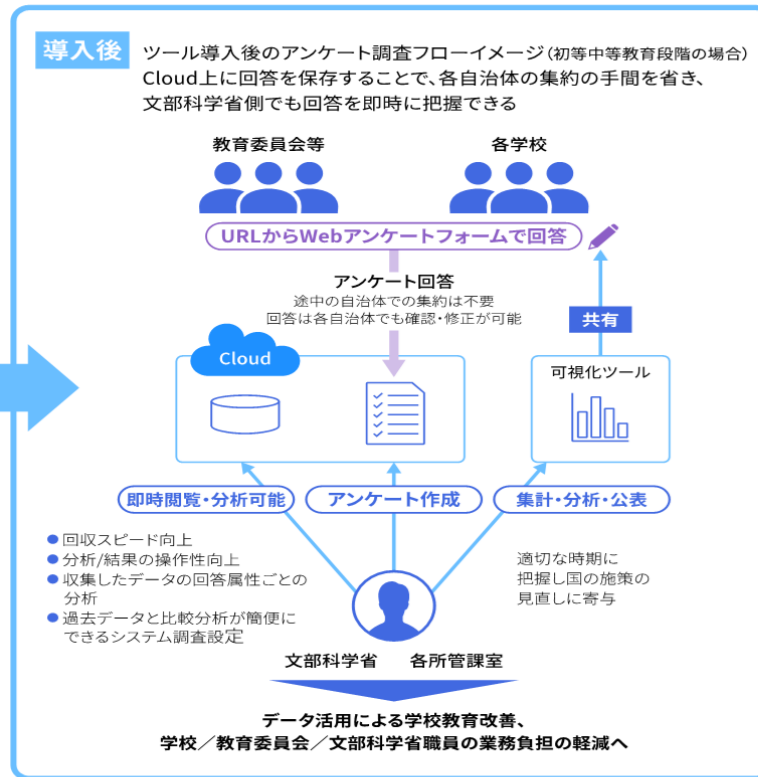
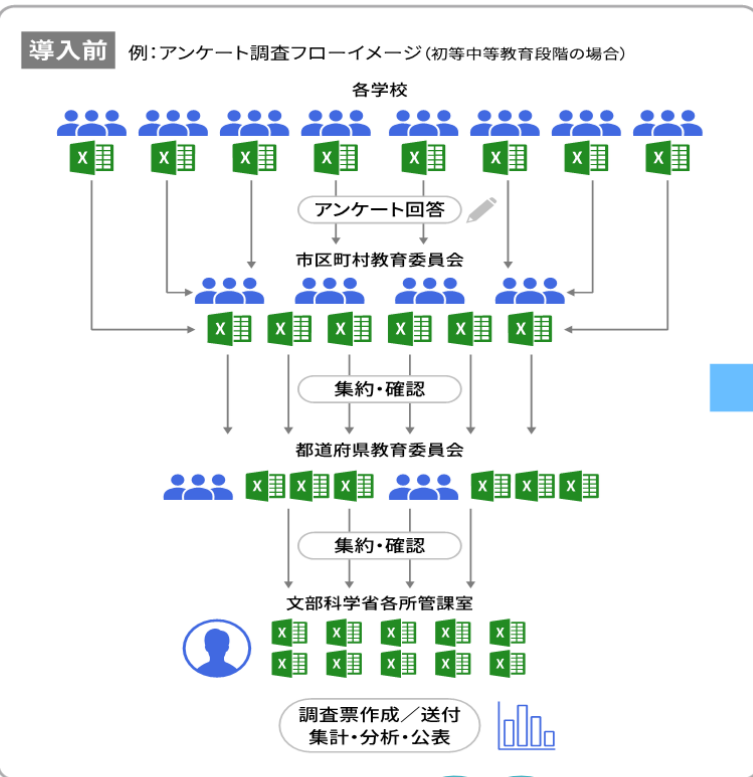
## 岡山県

- 全国調査の過去問題から選択・構成することで、問題作成の負担が小さく、短いサイクルで学習・指導改善を促進。
- 秋に期間を設けて学校単位で実施することで、県の課題解消に向けて取り組んだ指導の成果を検証することが可能。



# 「文部科学省WEB調査システム」(EduSurvey) について

- 新型コロナウイルス感染症の対応等、各学校（小・中・高・大学等）の状況を効率的かつ迅速に把握することが求められている。
- 教育委員会や学校等を対象とした調査において、クラウド上で回答することによる調査集計の迅速化、統合作業の削減による教育委員会等の負担軽減にも資するシステムを開発。
- 学校現場や教育委員会からも調査結果の自動集約や即時的な可視化・分析や利活用のニーズが高い。
- 令和4年度においては40の調査を試行。令和5年度は約80の調査を実施予定。



- 現在、EduSurveyを使って実施済・実施中の主な調査
- R4 副教材配布冊数等調査
  - ウクライナから日本に避難した子供の学校への受入状況について
  - 新学期における公立学校臨時休業状況調査
  - バス送迎に当たっての安全管理に関する緊急点検

教育委員会  
学校から提出された複数のエクセルを統合するのが大変。ミスも起きやすい・・・

都道府県から提出されたエクセルをもとに、独自に集計や分析の手間が発生。

文科省

教育委員会  
学校の回答が直接届くので、教育委員会での統合の手間が削減。

学校が回答したら即時に結果の確認が可能。可視化ツールで集計や分析が簡単に！

文科省

**約6割が負担軽減を実感！**

※一般的に新システム導入時には操作方法に不慣れなため負担増と認識されやすい傾向にある中の結果であることに留意。

# EduSurveyの普及展開

## ● EduSurveyの普及展開

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
開発	・プロトタイプ版検討・実証	・プロトタイプ版の開発	・調査の利便性向上のための機能追加例) ・表形式での回答 ・回答送信前の確認画面機能 等
保守・運用		・試行運用を開始  ・40調査を試行	・本格運用を開始  ・約80の調査を実施予定  ・調査結果データの可視化機能の追加

※文科省が実施する  
業務調査数は約240  
(令和3年の数値)

## ● EduSurveyに新たに追加される機能（令和5年度）

・表形式での回答が可能に

➡対象調査の増加により、  
調査数が更に増加！

・確認画面の追加  
・印刷機能の追加

➡ユーザー（回答者）の  
利便性向上！

問：過去3年間で使用した学習用ソフトウェアの名称またはメーカーを教えてください。

※使用した実績がない場合は、未記入で結構です。

	学習eポータル	デジタル教科書	デジタルドリル	その他
2023年度	まなびポケット	教科書A	ドリルA	学習アプリA
2022年度	L-Gate	教科書B	入力できるのは 200 文字まで	学習アプリB
2021年度	L-Gate	教科書C	入力できるのは 200 文字まで	入力できるのは 200 文字まで

確認画面

印刷

問：過去3年間で使用した学習用ソフトウェアの名称またはメーカーを教えてください。

	学習eポータル	デジタル教科書	デジタルドリル	その他
2023年度	まなびポケット	教科書A	ドリルA	学習アプリA
2022年度	L-Gate	教科書B		学習アプリB
2021年度	L-Gate	教科書C		

修正 完了

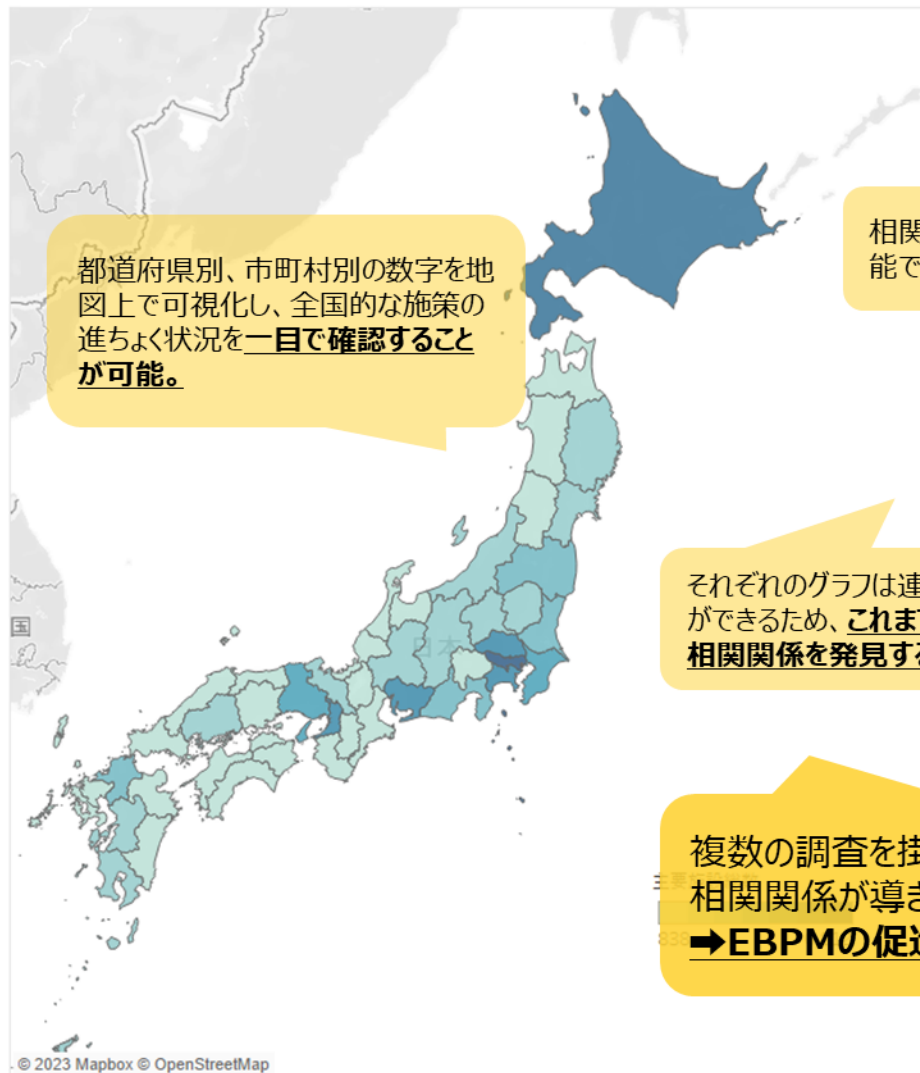
# 「文部科学省WEB調査システム」(EduSurvey)の分析機能

- EduSurveyで行った調査結果はデータ型が揃っているため、複数の調査を掛け合わせたデータの可視化を簡単に実現。
- 調査結果を掛け合わせてグラフや地図で見える化し、一目で傾向をつかんだり、相関関係を導き出したりすることができる。
- 調査結果を、より効率的・効果的に活用することが可能となり、EBPMの推進につながる。

## 複数の調査を掛け合わせた分析のイメージ ※あくまでもイメージであり、実際のデータとは異なります

体育・スポーツ施設現況調査×体力・運動能力、運動習慣等調査

体育施設設置件数



肥満傾向児の出現率

